

第34回特許庁情報システムに関する技術検証委員会

議事概要

1. 日時・場所

日時：令和4年7月28日（木）10：00～12：00

場所：WEB 会議室

2. 出席委員

大山 永昭	東京工業大学 科学技術創成研究院 特命教授（委員長）
石野 普之	日本ペイントコーポレートソリューションズ株式会社 常務執行役員・日本グループ CIO
小尾 高史	東京工業大学 科学技術創成研究院 准教授
矢澤 篤志	カシオ計算機株式会社 デジタル統括部 シニアオフィサー 開発・生産改革（DX）担当
亀山 満	三菱マテリアル株式会社 最高デジタル責任者

3. 議題

- （1）システム開発プロジェクトの進捗状況及び今後の予定
- （2）四法公報システム刷新プロジェクトについて
- （3）審判システム刷新プロジェクトについて
- （4）意商（V3）システム刷新プロジェクトについて

4. 配付資料

- 資料1 システム開発プロジェクトの進捗状況及び今後の予定
- 資料2 四法公報システム刷新プロジェクトについて
- 資料3 審判システム刷新プロジェクトについて
- 資料4 意商（V3）システム刷新プロジェクトについて

5. 議事概要

（1）システム開発プロジェクトの進捗状況及び今後の予定

○施策対応に関するシステム開発が数多く同時進行しているため、特許庁における実施体制の確保、必要な人員の適切な配置に留意しつつ、今後もシステム開発プロジェクトを着実に進めていただきたい。

（2）四法公報システム刷新プロジェクトについて

○当委員会は、本プロジェクトは良好に完遂したと評価する。また、当委員会での助言・指摘の趣旨を十分踏まえて、本プロジェクトの振り返りを後続のプロジェクト

クトに活かしていただきたい。

(3) 審判システム刷新プロジェクトについて

- 当委員会は、本プロジェクトについて、庁内及びベンダ内でのエスカレーションを含め、適切な対応を取っていると評価する。また、新たなリカバリプランは妥当なものであると評価する。
- 2025年1月のリリースに向けては、当委員会の助言、指摘の趣旨を十分踏まえて、引き続き進捗に関する注視をお願いしたい。

(4) 意商（V3）システム刷新プロジェクトについて

- 当委員会は、本プロジェクトが順調に進んでいると評価する。また、当委員会での助言・指摘の趣旨を十分踏まえて、契約に向けた調整を進めていただきたい。

以上